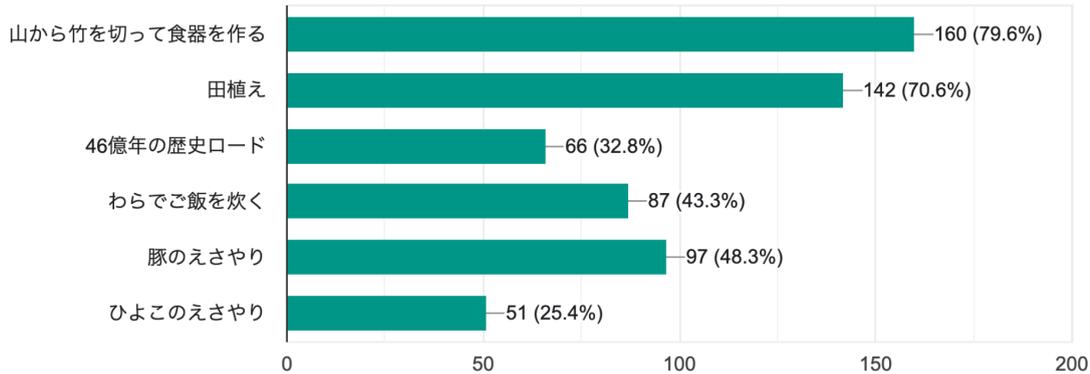


渥美どろんこ村ステーションツアー 体験後アンケートの結果

以下は2025年6月に実施した中学2年生約200名へのステーションツアーのアンケート結果と生徒の感想です。

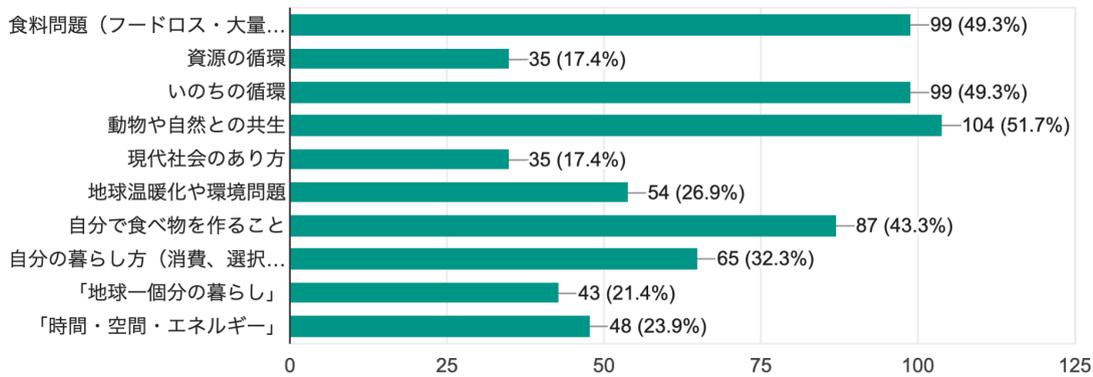
どろんこ村の体験で、特に印象に残っている活動を3つ選択してください。

201件の回答



どろんこ村の体験で、特に深く考えたテーマを全て選択してください。

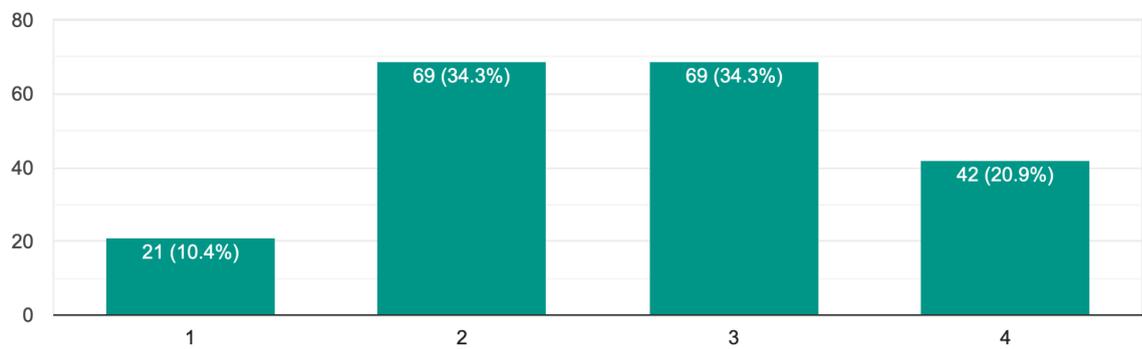
201件の回答



体験を通じて考えたことについて当てはまるものを、4（そう思う）、3（ややそう思う）、2（あまりそう思わない）、1（そう思わない）、の中から選択してください。

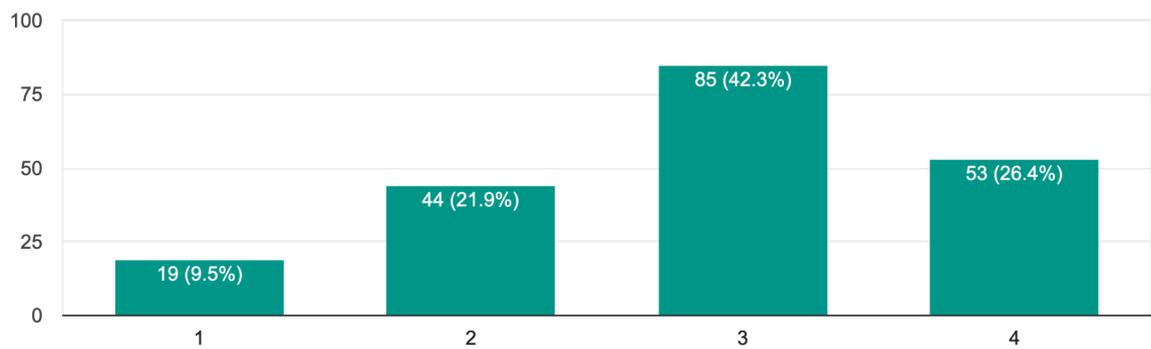
自分の存在を46億年の歴史の中で捉えることができた

201件の回答



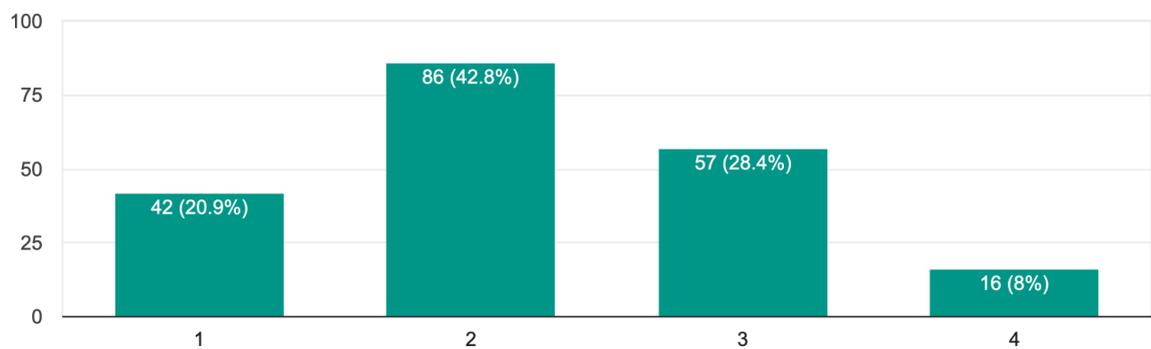
農の暮らしの体験を通して地球の未来のことについて考えた

201件の回答

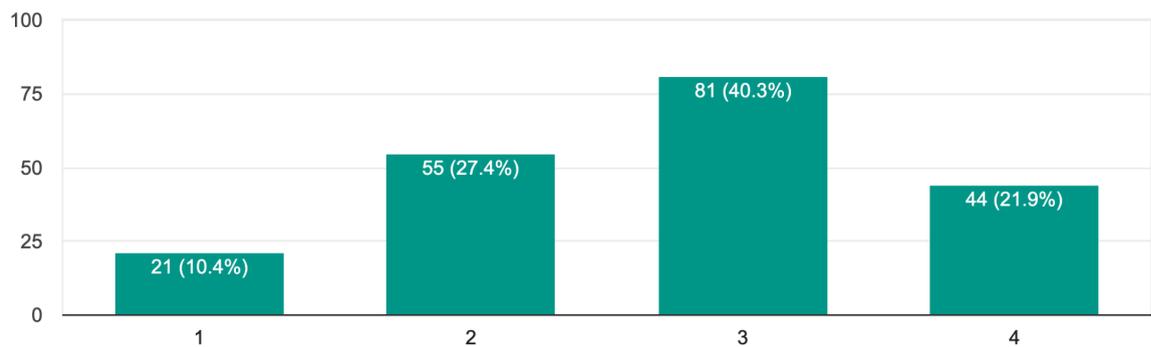


食べ物ができる過程や農業に関わってみたいと思った

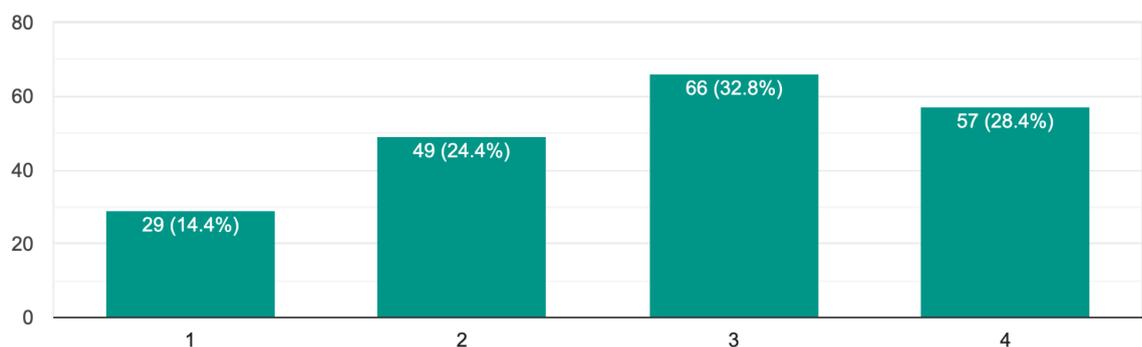
201件の回答



体験を通して、自分自身や自分の価値観を見つめ直した
201件の回答



このような体験の機会があればまた参加してみたい
201件の回答



どろんこ村の体験を通じて、感じたこと、考えたこと、なんでもいいので自由に書いてください。

(抜粋)

これからの未来まで生命を続けていくには、今私たちにできる、地球にいいことをたくさんしていかなければならないと思いました。

今まで自分たちは何にも思わず気軽に生活していたけど、その裏側ですごい努力をして食材食器とかいろんな物を作ったりしている人がいるんだなど知ることができたから、これからはその思いを忘れずに生活していけるようにしたい。

自然豊かで、普段生活していたら体験することのない貴重な体験ができました。また、わらで火を燃やし続けるのはとても大変で、改めて昔の人の凄さがわかりました。

豚の餌やりやひよこのえさやりなどで命について考えるきっかけになったし、これからも感謝してご飯を食べようと思いました。

田植えをするのはとても大変だし、動物一匹育てるのもこんなに大変で驚いた。

田植えなどでは全然上手いかわなくて生産者さんの凄さを実感しました。確かに機械を使っているかもしれないけど米が高くて頑張ってくれている人たちには感謝をしようと思った。フードロスができるだけなくさないように豚の餌やりでもったいないものをあげてくれるのがすごいなと思った。人類っていうのは地球が生まれてからならまだ全然経っていないのだと分かった。

人間って突然生まれて約2000年って生態系ピラミッドの上に立っているらしいけれど46億年の歴史に比べたらちっぽけなものだなと感じた。

何気なくご飯を食べていたので命に対しての感謝が私には足りなかったんだなと思いました。これからは、しっかりと命に感謝していただきますやごちそうさまなどの挨拶もしっかり心の中で思っていていきたいと思いました。

農家の方たちが田植えをしてくださっていることで僕たちに美味しいお米が届くということが分かったので感謝を込めてお米を食べ、フードロスの削減を頑張りたいと思いました

。

自分たちは知らないところでフードロスがたくさんおこっているのをしり、もっと自分たちは興味を持ち、このことについて知っていくべきだと考えた。

火を起こしたり、竹で食器を作ったり、豚の餌やりをするときに自分たちの生活は恵まれていて、その中でフードロスなどの課題もあるので日々ありがたみを持ちたいと思った。

お昼ご飯に食べた、自然で作られたお米はとってもおいしくて、戻ってきた後も少し恋しくなりました。また普段からあまり外に出ないし竹林の中にはいるなんてことは滅多にないから、未知の経験であつという間に時間が過ぎていったし楽しかったです！

人の食べ物の残りや魚などのあらを豚の餌にしていると聞いたときはつながっているし、エコだなと思いました。また、食べ残してはいけないなと思いました。

竹を切って皿にするのはすごいと思っし、竹に殺菌作用があるなんて、知らなかったの、知ることができてよかったです。

今、私たちが頂いている食べ物は、長い時間をかけて、色々なものを作ってくださっている農家の方々などたくさんの方が関わっていて、私たちのエネルギーになるものは動物たちから頂いているということを改めて実感できた。何も考えずに頂く、命の大切さを考えずに食べ物を残したりすることは絶対にしないと誓うことができた。たくさんの方、動物への感謝を忘れずに過ごしていきたいと思った。

豚の餌やりで、大量廃棄の食べ物を見た時に、私たち人間は見えていないところでもゴミ、まだ使える、食べられるものを捨てているのだと気づいて、考えていけないと思っし

農家の仕事を手伝ったりしてみたいなっと思った

自分たちが食べているご飯はこのように色々な人の時間などをもらって食べれているということがわかった。そしてそのことからご飯を食べるときにしっかりと感謝することが大切なんだなと思った。さらに歴史や竹での食器の作り方など知識などとして役に立つものばかりで本当にどろんこ村の体験でいいものを持って帰れたと思いました。苦労して作ったご飯などを最後まで食べずに捨ててしまうということを改めて考え直したいと思いました。この体験でSDGsについて学べたのでこの学びを家族や他校の生徒などに教えていけたらいいなと思いました。田植えも僕は手こずっているのに対してどろんこ村の方々は何んなくやってしまうのもすごいと思いました。どろんこ村は楽しかったし、色々学べてとてもいい思い出になったなと感じました。